

賛否など態度決定に至った理由・討論

令和5年9月定例会	
議案番号 議案名	<p>認定第1号 令和4年度松戸市一般会計歳入歳出決算の認定について</p> <p>認定第3号 令和4年度松戸市松戸競輪特別会計歳入歳出決算の認定について</p> <p>認定第8号 令和4年度松戸市松戸都市計画事業新松戸駅東側地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について</p> <p>認定第9号 令和4年度松戸市相模台地区土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について</p>
議員名・会派名等	市民力(山中啓之、湯浅文)
賛否態度	反対
賛否など態度決定に至った理由や討論	<p>※市民力は、本会議および委員会での討論という本来の発言を最大限に活かすことこそが議員の責務と考えます。非公式の場に、議会で発言してもいない意見を掲載するというやり方は、議員自らが議会における議論を軽視する行為であるとの考えから、以下、本会議・委員会など公の場で討論した内容を掲載いたします。</p> <p>おはようございます。市民力の山中啓之です。</p> <p>令和4年度の認定「第1号松戸市一般会計」、「第3号競輪事業」、「第8号新松戸区画整理事業」及び「第9号相模台区画整理事業」各決算について、残念ながら議運の中で決められてしまった持ち時間7分の中で、精一杯市民力を代表して反対討論をいたします。</p> <p>■一般会計決算について</p> <p>まず、一般会計決算について。R4年度は物価高という新たな課題に対して地方財政臨時交付金等を使いながら市民や事業者へ支援を行い、加えてワクチンの経費やコロナ対策経費も続けて行うといった2つの特徴があります。市税収入は前年比 約18億1400万増の717億円強ですが、将来負担比率が令和3年度3.3%、令和4年度5.6%と確実に増加しており、今後更なる高齢化による医療費・介護費等の社会保障費の増加が確実に視されることから、自主財源の確保と無駄の削減を念頭に置いた効率的な行政運営により一層の御努力を願うものであります。</p> <p>個々の事業についていくつか抜粋させていただきます。 まず、「IT活用計画推進事業」において庁内2課でRPAを利用し業</p>

務時間削減が報告されました。RPAとはこれまで手作業で打ち込みをしていたものを機械が読み込み、申請書に書かれている数字などをPCに取り組むもので、大幅な業務負担軽減が期待されます。

障害福祉課は移動支援業務と障害サービス更新申し込みについて、国民年金課は療養費と人間ドック検査結果、被保険者の所得の入力について、併せて1382時間の削減でしたが、この浮いた時間にどんな効果のある業務ができたのかまでの検証には残念ながら至りませんでした。より踏み込んだ効果検証を願います。

次に、農業委員会運営事業の委員選考について。人事案件に反対する形で予てより指摘してきましたが、農業委員会などに関する法律に基づく規則において任命過程の公正性及び透明性を確保することが求められていますが、評価シートを作成してはいますが、その項目さえ公表されていません。本市の評価委員5名も一切非公表です。委員の任命は我々議会側への提案議案であるのにも関わらず、評価の項目さえ知らされず評価委員がどの項目にどのようにつけたのか、選考過程の内容が不明瞭でした。非常に残念です。審議の過程において情報量が圧倒的に不足しており、個々の委員に非はありませんが十分に確認できませんでした。改善して頂きたいです。

三世代同居等住宅支援業務については、介護と保育の支援を近居・同居によって軽減できるとの説明を受けましたが、お互いが近くや一つ屋根の下に住んだからといって必ずしも介護や保育が積極的に行われる保証はどこにもありません。かけた費用に対してどれだけ効果があったのか、介護や保育のサービスを家庭内でどれだけ行ったかを客観的に数字で把握することは今もできておりません。また、年々多様化する家族の在り方について、自助だけでは3世代確保が不可能なケースもあり、特定層のみへの公金支出することに疑問を感じます。多様性の意味を再度確認して下さい。

「新拠点ゾーンまちづくり用地取得業務」に関して、財務省の所有する国有地 8745 m²を市が30億 2 千万円で取得議案が本年 5 月の臨時会で否決されましたが、そもそも事の発端は決算年度の土地取得要望書に明記された『市役所用地として』という用途の記載だと捉えています。市役所建て替えの場所については議会でも結論は出ておらず、多くの議員から同様の意見が出ています。市民力としては大地震に備え職員や市民を守るために土地取得を必要としない具体的な現地建替案の検討を議会でも提案しておりますので、検討を求めます。

商工費「にぎわい創出事業」は松戸駅辺の賑わいを促進するために官民連携してイベントを行うことになってはいますが、毎年同じような団体が活動していて、新規参入のハードルが高い現状になっています。

特定の団体だけでなく新規の団体が参入しやすい運用を望みます。

教育費で質疑した「ICT 支援員」について、国基準は 16 名ですが、令和 3 年度に続き令和 4 年度も 4 名のままでした。不足していますので 16 名達成を急いで下さい。

「地域スポーツ支援事業」の七草マラソン大会が 4 年ぶりに開催されました。前回のような誘導ミスによる大混乱がなく、まっとうなレースとなったのは良かったです。今年は定員を 6 割に減らしても人数が集まらず、経費補填せざるをえない事態を招きました。決算委員会のどの委員も触れていませんでしたが、参加者が定員割れした原因は、ズバリ参加料金の大幅引上げだと考えます。議員になる前から毎年参加していますが、周囲のランナー仲間からもそのような声をよく聞きました。以上から反対します。

■競輪事業特別会計決算について

当該年度は、前年度 4 日に対し記念競輪を 8 日開催した事等から勝者投票券の売上金は過去最大となりました。インターネット販売の好況とコロナの支えもあり、個人 1 人当たりの消費額は増える一方、健全な市の財源確保と市民の健康の両立が悩ましいところです。

最低 1 億円の一般会計への繰出金は R4 年度は 4 億円と前年比 1 億増となりましたが、増加した売上看った分の市への還元が行われているとは言い切れません。

特筆すべき点は、令和 4 年度から一般会計の繰入金市が市財政課と公営競技事務所で協議され、用途の特定が始まり、広報物の随所に保育士確保のためのいわゆる「松戸手当」に充当している記載が目立った点です。日頃より目玉政策として本市が打ち出している松戸市の子育て環境の充実、本競輪事業がなくとも経費を充当し、徹底して行うべきと考えます。

本競輪事業がなければ松戸手当は行われませんか。そうだとしたら非常に悲しく、市の財政運営の優先順位を疑ってしまいます。逆に競輪事業が無くても行うという姿勢ならば、あえてお金に色のついていない一般財源の用途を、競輪からの繰り入れと殊更強調して書く必要性は市民の利便性から見ればどこにもありません。行政からすれば競輪事業の存在意義をアピールしたい意図があるのだと推察しますが、市民からすればむしろ恩着せがましく感じてしまうのは、私だけでしょうか。逆効果だと懸念します。

また、ギャンブル依存症のおそれが年々増しているにもかかわらず、積極的な調査は行っていない事が特別委員会で判明しました。電話やメールによるカウンセリングは R3 年度 65 件から R4 年度 101 件

—これも委員会後に確認した数字ですが—へと約 1.55倍も増えています。依存症対策と成果指標を示していく必要があると感じています。また、ネット販売が約85%を占める中で、従来の設備投資のありかたも転機を迎えていると考えます。過剰な施設への投資は必要ありません。以上から、反対とさせていただきます。

■新松戸地区土地区画整理事業特別会計決算について

反対の最大の理由は、本市施行事業であるにもかかわらず進捗が殆ど外から見えず、順調に推移しているかの判断材料に乏しいことです。

R4 年度のメインの事業は①立体換地保留床の選定業者を決定した事と②千葉県から土砂災害指定区域(いわゆるレッドゾーン)指定を受けた事による土地利用の見直しでした。

当初バスが旋回できる計画でしたが、突如‘ウォークブルな街づくり’へと大きなコンセプトチェンジが公表され、肝心の修正後の計画については一切公表されておられません。地権者には段階ごとにイメージ図を示されたようですが、事業における判断する議会に対しては不十分なままです。慎重に丁寧な説明をすると繰り返す市ですが、実際には大胆で乱暴な計画変更ではないかとの危惧がここでも広がります。指定を受けてから2年半経過した今も、公表時期について全く先行きが見えません。そんな中、大型マンションの位置を当初計画よりずらす一方でマンションの規模はほぼ死守し、土地から土地の希望者がどのくらいいるのかも把握できぬままの状況は変わらぬまま、不安を掻き立てます。

R4 年度は仮申出を行っていましたが、その進捗も不明です。昨年、市民力の中西議員が地権者合意に改善が見られていない事を反対理由に挙げましたが、今年度も同様、突出した減歩率の変更の有無等も示されず、肝心な部分が一向に見えません。開発そのものに全て反対するわけではありませんが、確認出来ない部分が広がりました。

また、都市計画道路3・4・18 号線の整備で 2031万円を返還させられる事態も発生しました。

■相模台土地区画整理事業特別会計決算について

また、これによりまして、相模台区画整理事業についても、市役所用地としての(国有地)買取に賛成できず、市民力として反対致します。

最後に、職員の方々にはご丁寧にヒアリングをしていただき感謝致します。ありがとうございました。

	<p>最後に、市民力として他の討論なき決算認定には賛成することを申し添えまして、反対討論とさせていただきます。ありがとうございました。</p>
--	---